

## 郷土館発

### 昭和二十年代の 学校を訪ねて

郷土館には膨大な資料があります。そのなかに、近現代の映像資料も含まれています。



中央：ふれあい坂  
左下：名倉小  
右上：名倉中

その映像資料の中に、「他校見学」と題されたスライドがあります。製作は名倉村教育委員会です。全七十六コマの大作です。内容は、名倉小学校の子どもたちに、北設楽郡の小学校を紹介するものとなっています。

名倉小学校の校舎の写真が先  
にあり、稲橋小学校・黒田小学  
校・小田木小学校・上津具小学  
校・下津具小学校・田口小学校  
・清崎小学校の写真が続きます。  
校舎の写真だけでなく、子ども  
たちの授業や遊びの様子の写真、  
先生方が談笑する写真、理科室  
や保健室などの特別教室、給食  
室や運動場など、学校生活を表



す写真が  
含まれて  
います。

子ども  
たちの様  
子が分か  
る授業風  
景のほと  
んどが合  
奏の様子

です。一目見ただけで何の授業か解り、大勢の子どもが写る写真としたのでしよう。子どもたちの顔ははっきりしないものもありますが、みんな真剣そのものです。写真を見ていると、その時代の様子が解ります。しかし、『その時代』が『昭和の〇年』かは、直接写真からは解りません。しかし、じっくり写真を見ていくと、一枚一枚に手懸りになることが映っています。たとえば、『他校見学』と題されたスライドには、名倉の『ふれあい坂』、小学校校舎が『コの字のならび』、中学校の校舎は写っていますが『理科室、調理室があった二つの校舎がない』などが手懸りとなります。

それぞれの写真に埋め込まれた昭和の時代をひもとき、少しでも正確な物語を記録に残すことができたらと考えています。

（奥三河郷土館長

渡邊 俊也）